

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 発電所の状況について（2025年11月4日現在）

1号機 沸騰水型	廃止措置中（2017年4月19日～） ・第6回定期事業者検査（2024年3月27日～2025年10月15日） ・建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事（2024年10月1日～） ・軽油貯蔵タンク他解体工事（2025年4月21日～）
2号機 加圧水型 （116万kW）	第18回定期検査中（2011年8月29日～未定） 新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み ・追加調査実施中（2025年9月16日～） 【別紙】

（ ）内は定格電気出力

<新規制基準への適合性審査に係る申請状況>

	申請	申請日	補正日	許認可日
2号機	保安規定変更認可	2015.11.5	—	—

2. 故障等の状況について（2025年10月2日～2025年11月4日）

- （1）法律に基づく報告事象
なし
- （2）安全協定に基づく異常時報告事象
なし
- （3）保全品質情報等
なし

3. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について（2025年11月4日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。

4. その他

- （1）敦賀発電所1号機 定期事業者検査の終了について
敦賀発電所1号機の第6回定期事業者検査を2024年3月27日から実施していましたが、2025年10月15日に終了しました。
(10月16日お知らせ済み)

(2) 敦賀発電所 原子力事業者防災業務計画の修正について

原子力災害対策特別措置法に基づき、敦賀発電所の原子力事業者防災業務計画の修正案について、10月21日から関係自治体との協議を開始しました。

(10月21日お知らせ済み)

(3) げんでんふれあいギャラリー催し物のご案内について

【開館時間：9：30～16：30】

<個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用いただいています>

① 第19回げんでんふるさと大賞2025写真コンテスト写真展

今回で19回目の開催となる、げんでんふれあい福井財団主催の写真コンテスト「げんでんふるさと大賞」の写真展です。ふるさと福井の自然、歴史、伝統文化等の地域資源を素材にした写真作品を展示予定です。

(11月16日～11月29日)

以 上

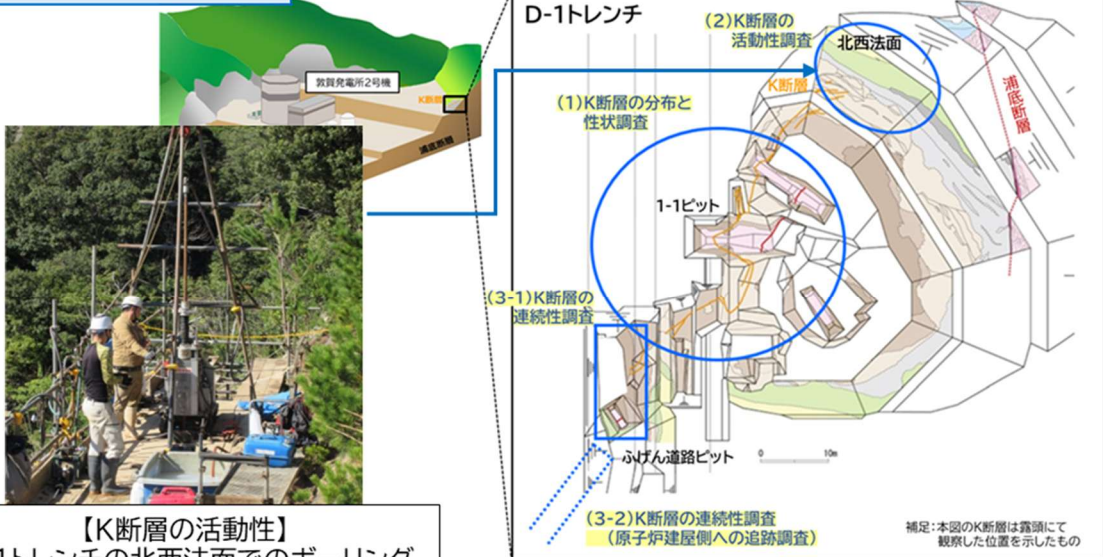
敦賀発電所2号機 新規規制基準適合性確認の申請に向けた現地調査

2025年9月16日、現地における追加調査「K断層の連続性」を開始後、10月より「K断層の分布と性状」、「K断層の活動性」、「その他破碎帯等」の調査についても順次開始しました。引き続き、安全確保を最優先に進めてまいります。

項目	調査目的	調査位置・概要	実施状況
1 K断層の分布と性状	K断層の岩盤及び深部での分布や性状を確認し、その特徴を詳細に把握	(1) K断層が屈曲している箇所における岩盤までの掘削や、D-1トレンチの地下深部までのボーリング調査を行う。	現地調査中
2 K断層の活動性	K断層の活動年代を特定するための地質データを更に拡充	(2) - D-1トレンチの北西法面のボーリング等による地質の詳細調査を行う。 - ふげん道路ピットの上載層から採取したブロックの内部構造をCTで確認する。	現地調査中
3 K断層の連続性	K断層の連続性の有無を、従来のボーリングデータによる評価に加え、岩盤面において直接確認	(3-1) ふげん道路ピットを岩盤まで掘削し、K断層が南方に連続していないことを直接確認する。	現地調査中
		(3-2) ふげん道路ピットから敦賀発電所2号機原子炉建屋側への延長部において、調査坑によるK断層の追跡調査を行う。	(3-1)の調査後に対応
4 その他の破碎帯等	K断層が重要施設の直下まで連続していないことを確認するとともに、敷地全体の破碎帯等の地質データを取得	(4) 原子炉建屋周辺の地質、破碎帯の性状、原子炉建屋直下の破碎帯の活動性、その他の破碎帯の分布、活動性等について、ボーリング調査、調査坑による調査を行う。	現地調査中

<追加調査概要>

D-1トレンチでの追加調査



D-1トレンチ南方での調査

